



コミュニティ・ yoshikawa-sho スクール通信

Vol. 11

発行日：令和6年3月4日

3年生 マイクロン工場見学

2月16日に、3年生は総合「吉川の魅力」の学習で、マイクロンメモリジャパン広島工場の見学に行きました。工場内は撮影禁止ですが、掲載許可を頂いた当日の写真をご紹介します。



マイクロンの秋山さんから「半導体」「メモリ」「A.I.」とは何か？広島工場で作っている「DRAM」^{メモリー}やその役割についてわかりやすく教えて頂きました。マイクロンの敷地面積はマツダスタジアム約3.8個分で、広島工場では約3,500の方が働いていらっしゃいます。



マイクロンの施設には、食堂・休憩室・売店・コーヒースョップの他に、祈祷室やトレーニングジム、IoTクリニック（パソコンの病院）などもありました。従業員に配慮した様々な場所があるのは、会社（マイクロン）が「人が一番重要だ」と考えているからだと教わりました。



世界に13カ所あるマイクロンの工場の中でも、広島工場は最も新しいメモリを作っているとても大切な場所だそうです。広島工場で作られている「DRAM」^{メモリー}は私達が使っている電化製品の中で活躍しており、様々な仕事でも使われ、世界中の人々の幸せな生活を支えていることを学びました。



3年生なりの「？」に対し、秋山さんをはじめ、マイクロンの社員さんが一つ一つ丁寧に答えて下さいました。今回の見学で普段見ることのできない場所を見せて頂き、貴重なお話を伺うことができました。お忙しい中、子供達のためにご協力頂いたマイクロンの皆様、本当にありがとうございました。